



Events

イベント

木津川アートを支え、盛り上げようという市民からの企画イベント。回を増すごとにパワーアップ。ここで繋がった人々の輪が、木津川市の未来を面白くしていきます。

100人ごはん

大林千葉萁監督をお迎えしてドキュメンタリー映画「100年ごはん」を上映。木津川市の食材を使ったごはんの試食会とトークショーの3部構成によって、安全な食生活について考えた。地元の野菜をもっと知り、積極的に食していこうというスタッフ(市民)のメッセージがふんだんに盛り込まれた。この日のために地元陶芸家が100個のお茶碗を焼いた。食育、地産地消の取り組み…、何かが動き出したような、初めの一步を予感させた。



地元お野菜の直売も。



上映会には100人を超える観客が集まった。



大林千葉萁監督を囲んでトークショー。



若い農家さんたちの思いを語ってもらった。



(アスピアやましろにて)

「伊豆の踊子」
無声映画



「無声映画を上映したい」という市民の声と、レトロな建物「椿井公民館」の出会いにより実現した。懐かしい雰囲気会場を包み、しなやかな弁士の語り到最后まで引き込まれた。「京都思い出シアター」では、昭和10年鴨川大洪水の記録映像が、今も昔も変わらぬ自然災害の脅威を伝えた。



弁士の遊花さん(前列中央)と解説の濱口十四郎さん(前列右)

玉臺寺音楽祭り

JR奈良線東側の高台にある玉臺寺(ぎょくだいじ)にて、夜の音楽ライブがおこなわれた。灯籠、山門の篝火…。鮮やかな照明の拝殿へと導かれる長い参道も舞台の一部としてドラマチックに演出された。アーティストは木津川市在住のオオルタイチさん。過去の木津川アートでは、しっとりしたアコースティックサウンドを披露してきたが、今回は打ち込み電子音のパフォーマンスが炸裂。熱いステージで観客を暖めた。



参加・
探索型
観劇

上狛キッツ・路地猫大集会！

「マチオモイ帖P」の「上狛帖」から派生したパフォーマンス。下見や聞き取りを重ね、お茶の歴史を盛り込んだ脚本で地域に寄り添った。茶問屋街全体をステージにした、参加・探索型観劇という全く新しいスタイルで、日本・香港・アメリカの三カ国共同制作に。プロと市民が共演し、観客と一体になったステージ、溢れんばかりのパワー。まちは歌と笑いではじけた。京都府「文化力チャレンジ」事業。



出演／Theatre Group GUMBO、Yim Kui Kin、Nature So、小畑香奈恵、阿矢人形劇制作／Zach Dorn 演奏／竹中洋平 舞台美術／中村岳 殺陣振付／映見集紀 協力／芳樹園、福寿園、Tasuvi、劇団やましろα 記録／瀬上哲也

(葡萄倉庫にて)

ワークショップ

木津川アート2016の参加作家を講師に迎えてのワークショップ2つを企画。
京都府「文化カレッジ」事業。

銅版画をたいけんしよう！

藤友陽子さん指導による「銅版画体験」。日頃から興味のある参加者は、銅の腐食によって表情の変わる技法の難しさを愉しんだ。



スライムアート

新山浩さん指導のもとおこなう「スライムアート」。美しい色に輝くゼリー状の作品づくりは参加者の創造力を刺激した。



ワークショップ

どんぐりクッキーをつくらう！

「木津川アートマチオモイ帖P」で制作した冊子「棚倉帖」から発展した企画。涌出宮(わきでのみや)は縄文・弥生時代の遺跡の上に建てられている。古代に思いを馳せ、太古の昔から続くと言われる参道のイチイガシのどんぐりで、クッキーを作って食した。いのちを繋いできた人々への感謝の気持ちを、子どもたちと分かち合った。



広報活動

巨大シンボルマークをつくらう！

木津川アートの大きなシンボルマークを開催直前に設置することによって、宣伝活動に貢献したい！市民の熱い思いが実現。木津川市庁舎の壁面、小鳴織物東側フェンスにも掲げられ、木津川市民に「木津川アート開催期間」を印象的に伝えた。



小鳴織物



木津川市役所



ワークショップ

校歌を大きく書こう！

書家上田普さんのワークショップは、書を通じて自由な表現を引き出すことを目指している。基礎を学んだ後、今度は型を崩すという難しい作業に、児童たちは真剣にのぞんだ。最後は大きな筆で全身の力を込め校歌を書く。講堂に掲げられた完成作品を前にアートの魅力に浸った。京都府「学校・アート・出会いプロジェクト」事業。

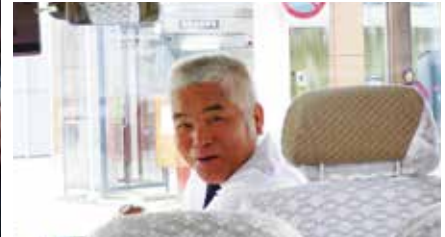


木津川市役所の1階ロビーにも展示された。

ライブ& サウンドアート ポンポンバス



展示会場の移動手段としてのバスの中で音楽を楽しもうという企画「ポンポンバス」。パターンは3つ。従来どおりに走るコミュニティバスの平日は、古い音楽が常時流れるノスタルジックバス。土日は後部座席で演奏がおこなわれるライブバス。



ライブバス出演者：竹中洋平／許斐英明／大橋久／DKコング／しまうま／上西響／hashima royuki／小林一博・鳥山礼子



無料巡回バスは、りばーらんずバスと呼ばれ、サウンドアーティストの松尾謙さんの作品が体感できた。水中にいるような不思議な音と、子どもたちの描いたカラフルな魚たちが観客をお迎えした。

撮影会 木津川アート撮影会

パナソニックのデジタルカメラ「LUMIX」とのコラボレーション企画。写真家佐藤仁重さんによるスナップ撮影のコツなどのレクチャーを受けた後、展示会場をそれぞれ自由に散策し撮影した。風景の切り取り方、アート作品への視点にキラリと光る個性的な写真が揃った。



ツアー 木津川アートツアー

案内人と共に展示会場を回るツアー。無駄なくコースを回れる上、作家が自らおこなう作品解説や特別スイーツ付きの休憩などお得心たっぷりのイベント。お弁当、おみやげ付き。

ツアー #1 (JR上狛駅出発) 案内人: タスピー

ツアー #2 (JR棚倉駅出発) 案内人: (一社)木津川市観光協会



パフォーマンス

コラボレーションライブ

城戸みゆきさんと浅山美由紀さんの展示会場(山川邸・ホテル山城跡)にて、パフォーマンスがおこなわれた。それぞれの作品から感じたイメージを即興で身体表現。空間に新たな物語が生まれた。



浅山美由紀×ヤンジャ×ジェリーゴードン



ろくいち×ジェリーゴードン



城戸みゆき×樋野展子×ヤンジャ



トークショー

アーティストトーク

出展作品について作家本人が解説。一般観客や、制作に関わったスタッフたちが熱心に聴き入った。終了後は懇親会へと続き、作家の思いにより近づくことができた。



ショップ 木津川アートオリジナルグッズなど

主な利用駅となるJR上粕駅前とJR棚倉駅前の民家、2カ所でショップ運営を行った。オリジナルグッズ、アーティストグッズ、マチオモイ帖、地元のお野菜、お弁当などの販売に加え、レンタサイクルの受付、木津川アート案内所、休憩所も兼ねた。



上粕駅前
福井たばこ店



棚倉駅前
中西邸



福井たばこ店の陳列棚



上から：オリジナルおみやげお煎餅
会場スタンプ柄のがま口、トートバックなど



期間限定の
ランチや
オリジナル弁当



レンタサイクルが登場



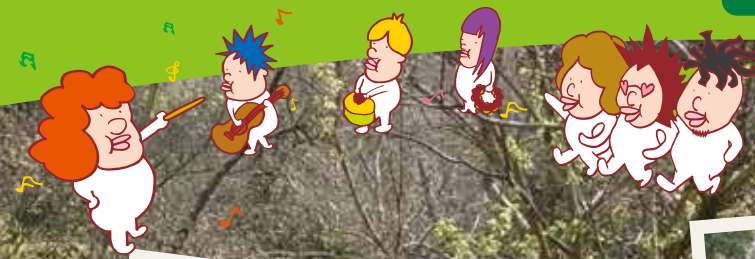
コーヒーのおもてなし



左上：「喫茶ユウ」
右上：「cafe LANTANA」
左下：「AOTAKE」
右下：古民家カフェ「蟹印」

2016 森フェス!

新緑まぶしい4月上旬、山城町森林公園にて、イベント「森フェス」を行いました。11組のアーティストによる11時間マラソンライブでは、音楽とパフォーマンスが繰り広げられました。自然の中で遊ぶ家族連れの笑顔が印象的なピースフルな1日となりました。



音響設備
nagomi music



カンピューサ

総合司会
ありひるあ



じゅうやんBAND



落花流水



田中誠司



APOTHEKE



DKコング



CBS



SACHI



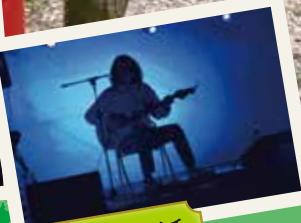
JERK OFF SUN



PALEKAIKO



hashima royuki



オオルタイチ



ワーク
ショップ



キツガワゴン



フードブース

